

製品名: シクラーゼ V/VI ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab06355

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用**希釈倍率** IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:200-1:1000, ELISA 1:10000-1:20000**分子量****抗原情報**

遺伝子名	ADCY5/ADCY6
別名	ADCY6; KIAA0422; Adenylate cyclase type 6; ATP pyrophosphate-lyase 6; Adenylate cyclase type VI; Adenylyl cyclase 6; Ca(2+)-inhibitable adenylyl cyclase; ADCY5; Adenylate cyclase type 5; ATP pyrophosphate-lyase 5; Adenylate cyclase type V;
遺伝子 ID	112/111
SwissProt ID	O43306/O95622
免疫原	抗血清はヒト ADCY5/6 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 931-980

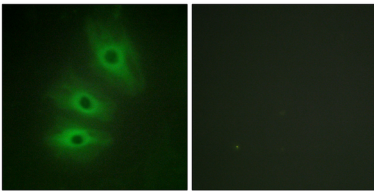
背景

この遺伝子は、サイクリック AMP の合成に必要なアデニルシクラーゼファミリータンパク質のメンバーをコードします。このファミリーのメンバーはすべて、細胞内 N 末端、細胞質ループで区切られた 6 つの膜貫通ドメインのタンデムリピート、および C 末端細胞質ドメインを有します。2 つの細胞質領域は ATP と結合し、タンパク質の触媒コアを形成します。アデニルシクラーゼは膜貫通シグナル伝達経路の重要なエフェクターであり、G タンパク質共役受容体シグナル伝達の活性によって制御されます。このタンパク質は、機能的に関連し、タンパク質キナーゼ A、カルシウムイオン、および一酸化窒素によって阻害されるアデニルシクラーゼタンパク質の小さなサブクラスに属します。この遺伝子の変異は、先天性多発性関節拘縮症と関連しています。 [RefSeq 提供、2015 年 5 月],触媒活性:ATP = 3',5'-サイクリック AMP + ニリン酸。補因子:サブユニットあたり 2 個のマグネシウムイオンを結合する。酵素調節:マイクロモル濃度以下のカルシウムによる阻害。機能:膜結合型、カルシウム阻害性アデニルシクラーゼ。類似性:アデニルシクラーゼクラス 4/グアニル酸シクラーゼファミリーに属する。類似性:2 つのグアニル酸シクラーゼドメインを含む。 ,

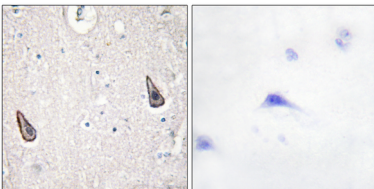
研究分野

プリン代謝、ケモカイン、卵母細胞減数分裂、血管平滑筋収縮、ギャップ結合、味覚伝達、GnRH、プロゲステロン媒介卵母細胞成熟、メラニン形成、拡張型心筋症。

画像データ



ADCY5/6 抗体を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした画像です。



ADCY5/6 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。